

衣浦東部流域下水道

KINUURATOUBU REGIONAL SEWERAGE SYSTEM



衣浦東部浄化センター全景

下水汚泥燃料化施設



炭化物

衣浦東部浄化センターでは、下水汚泥を燃料（炭化物）へ再生し、中部電力(株)碧南火力発電所で発電用燃料として再利用することで、リサイクル及び地球温暖化防止に取り組んでいます。

みず
からつくる
リサイクルの輪

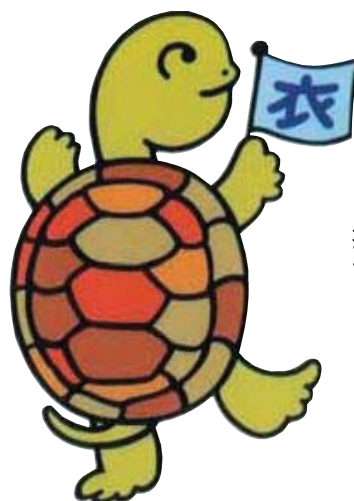
碧南火力発電所



まえがき

衣浦東部流域下水道は、愛知県で6番目の流域下水道として、平成8年4月に供用開始しました。油ヶ淵や衣浦湾の水質改善並びに流域内の碧南市、高浜市および安城市の生活環境の向上を図るため、昭和63年度に事業着手して以来7カ年で第1期の汚水処理施設が完成したものであります。平成24年度からは県下初となる汚泥燃料化施設を供用し、今後も関係市と一体で整備を進めていきます。

全体計画の概要



衣浦東部浄化センター
マスコットキャラクター
「きぬかめくん」

●関連市

市名	計画区域面積 (ha)	計画処理人口 (人)	計画汚水量 (日最大m ³)
碧南市	1,610	69,300	40,450
高浜市	890	43,100	24,860
安城市	844	16,370	9,572
計	3,344	128,770	74,882

●中継ポンプ場

ポンプ施設の名称	揚水量最大(m ³ /分)
見合ポンプ場 (第1幹線)	18
田尻ポンプ場 (第2幹線)	3
新高取橋ポンプ場 (第1幹線)	2

●排除方式

分 流 式

●幹線管渠

幹線名	管渠内径	延長
衣浦東部第1幹線	⊙1.5m~0.25m	16,570m
衣浦東部第2幹線	⊙0.8m~2×0.2m	2,130m
衣浦東部第3幹線	⊙0.8m~0.7m	5,050m
放 流 渠	⊙1.5m	50m
計		23,800m

●終末処理場

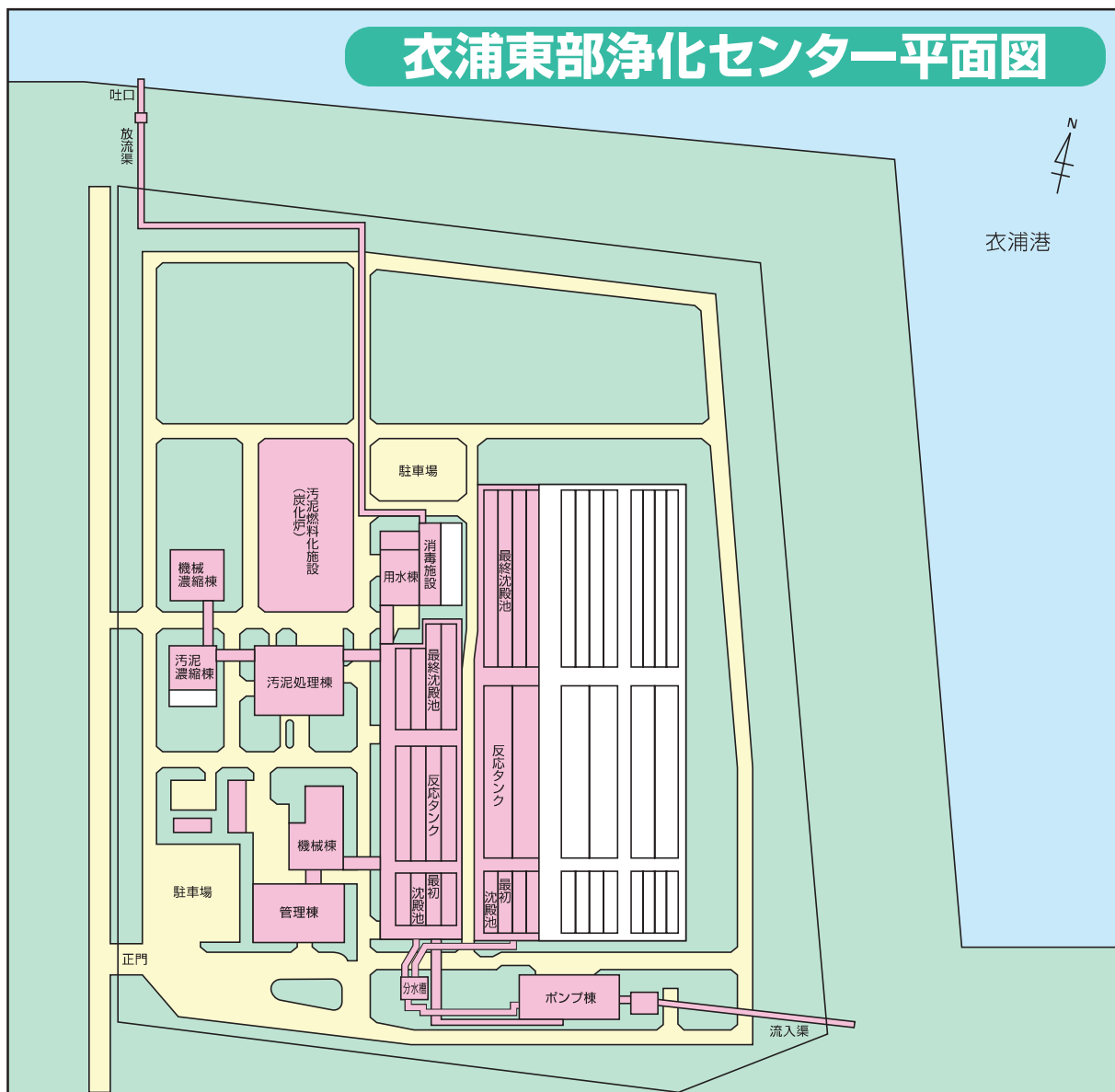
名 称	衣浦東部浄化センター
所 在 地	碧南市港南町2丁目地内
敷 地 面 積	8.86ha
処 理 能 力	日最大 74,900m ³
処 理 方 法	凝集剤添加硝化脱窒法 汚泥:濃縮→(消化)→脱水→炭化→搬出
放 流 先	衣浦湾

●法手続

	都市計画決定	下水道法事業計画認可	都市計画法事業認可
当 初	昭和63年9月26日 (愛知県告示第848号)	平成元年2月8日 (建設省愛都下流発第14号)	平成元年3月7日 (建設省告示第523号)
最 終	平成22年12月24日 (愛知県告示第801号)	平成23年2月28日 (国土交通省国部整都整第38号)	平成23年8月24日 (中部地方整備局告示第118号)



▲管理棟とモニュメント「風の車」



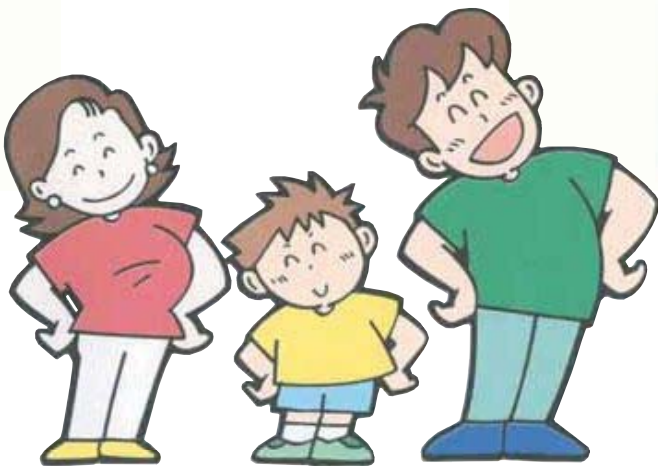
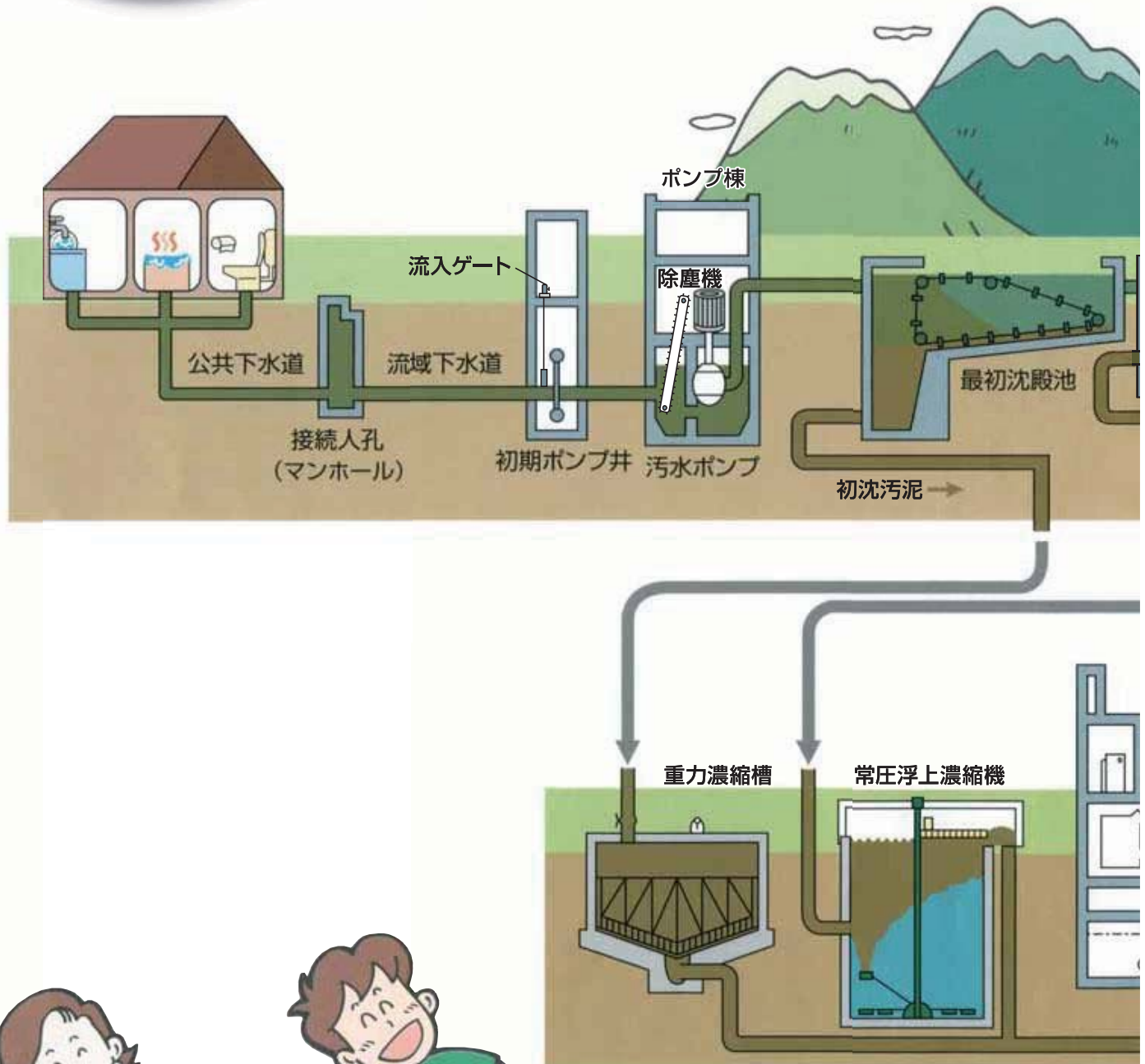
衣浦東部 浄化センターの しくみ

ポンプ棟

流入汚水は、地下深く
流入してくるため、下
水中に含まれる大きな
ゴミを除塵機で取り
除いた後、ポンプで汲
み上げます。

最初沈殿池

ポンプ棟から送られて
きた汚水を緩やかに
流して比較的重い固
形物を沈殿させます。



汚泥濃縮槽

最初沈殿池や最終沈
殿池から送られてき
た汚泥を、このタンク
のなかでさらに濃縮
します。